

教育研究業績書

2020年10月27日

所属：経営学科

資格：助教

氏名：藤井 善仁

研究分野	研究内容のキーワード
公共政策, キャリアデザイン	公共政策, 政策評価, 政策デザイン, 地域政策, 就職活動リテラシー
学位	最終学歴
修士 (経済学)	早稲田大学政治経済学部卒業 大阪大学大学院経済学研究科博士前期課程 (経済学専攻) 修了

教育上の能力に関する事項		
事項	年月日	概要

1 教育方法の実践例		
1. 追手門学院大学基盤教育機構非常勤講師	2019年4月2020年3月	「キャリア数学A」を担当。 社会人として必要となる数学的思考を必要とする問題のうち、基礎的なものについて解答できることを到達目標とした。具体的には、数学的な推理問題や資料の論理問題で出題される例題を用いて授業理解を深める工夫を行った。加えて、SPI試験などの就職試験や公務員試験で実際に出題された問題についても触れ、どのような考え方や知識が必要であるかについて具体的に授業を展開した。また、授業専用のオフィスアワーを設け、リメディアルの観点より、学生の授業理解を個別にサポートした。
2. 武庫川女子大学共通教育非常勤講師	2019年4月2020年3月	「就活リテラシー」を担当。 1年生から4年生まで幅広い受講学生に対し、就職活動を展開するための「考え方」を中心に、就活に付随する関連情報の提供や直感に頼らない論理的な面接対策、自己分析のフレームワークを紹介し、各学生が自分で実践できるように最大限の配慮をした授業を展開した。また、個別面接対策のみならず、集団面接、集団討論などの集団コミュニケーションの「考え方」と「技術」についても詳細に伝えた。
3. 大手前大学現代社会学部非常勤講師	2019年4月現在に至る	「経済学A」を担当。 ミクロ経済学の基礎知識を整理し、それらが現実の経済の仕組みの土台になっていることを「知る」ことの重要性を学びつつ、同時にミクロ経済学を学ぶ「楽しさ」、問題を解く「達成感」を演習を通じて実感してもらうことを狙いとした。また、公務員試験や経済学検定試験 (ERE) の問題の「解法」を身につけることで、経済学の基礎的概念を経済モデルという共通の土台で理解することも目的とし、ミクロ経済学の概要、体系を理解することを目的とした。
4. 追手門学院大学経営学部特別講座	2018年2月2018年2月	追手門学院大学経営学部で、これから就職活動を始める学生に対し、民間企業で必要となる筆記試験対策 (SPI対策) を実施した。直前対策という位置づけであったので、SPIで定評のあるテキストを用い、数多くの問題を解きながら、解法のテクニックを伝えた。参加学生により、理解度の差が大きかったことより、授業後の個別質問をとりわけ重視した。
5. 龍谷大学経済学部特別講座	2014年5月2014年10月	経済学検定対策講座として、ミクロ経済学とマクロ経済学の特別対策講座を実施した。単に経済理論のインプット講義を実施するのではなく、経済モデルの解法、問題演習に重点を置き、問題が自力で解けるように過去に出題された問題を数多く解くことで実践力を高める工夫をした。また、経済学部生として、専門科目の基礎となるミクロ経済学とマクロ経済学がより深く理解できるように工夫し、その後の専門分野の学習にもつながる授業を実施した。
6. 龍谷大学経済学部主催の特別講演会 演題：「ERE・民間就職・公務員試験とその周辺」	2014年3月20日2014年3月20日	龍谷大学経済学部の学生に経済学検定試験 (ERE) 普及活動の一環として、経済学に取り組む意味、キャリアから見た経済学の力、研究者から見た経済学の力、およびEREが目指す意義を講演した。経済学部生の将来と日本経済の将来をみて日本経済学教育協会会長の西村和雄先生との共同講演 (前半：西村先生、後半：藤井担当) として、実施した。

2 作成した教科書、教材		
1. <制度・理論編>財政学 講義ノート	2018年9月	安田女子大学の授業で使用していた財政学の講義ノート。 (総ページ数：255ページ)
2. <理論編>マクロ経済学 講義ノート	2018年5月	安田女子大学の授業で使用していたマクロ経済学の講義ノート。 (総ページ数：360ページ)
3. <理論編>ミクロ経済学 講義ノート	2018年3月	安田女子大学の授業で使用していたミクロ経済学の講義ノート。 (総ページ数：397ページ)

教育上の能力に関する事項		
事項	年月日	概要
2 作成した教科書、教材		
4. 数的処理 講義ノート	2018年1月	安田女子大学の授業で使用していた数的処理（判断推理，数的推理，図形・空間把握，資料解釈分野）の講義ノート。
3 実務の経験を有する者についての特記事項		
4 その他		

職務上の実績に関する事項		
事項	年月日	概要
1 資格、免許		
2 特許等		
3 実務の経験を有する者についての特記事項		
1. 京都大学 学生総合支援センターキャリアサポートルーム	2017年5月2017年10月	公務員を志望する学部学生，大学院生に対し公務員ガイダンス，個別相談，面接カードの添削，模擬面接など公務員の採用試験に関わる業務全般の対策を行った。また，国家総合職で課される「政策課題討議試験」対策も行った。具体的には予想問題を作成し，討議の基本動作，所作，評価のポイント等を具体的にグループに分けて指導を行った。
2. 京都市役所職員研修	2017年10月3日2017年10月3日	平成29年10月1日付け新規採用職員の職員研修を担当した。科目名は，「経済学で考える地方財政」。
3. 「職探しの方法論II」－未就職者・再就職・転職希望者のための「重要ニュース」とその解説－	2014年7月2014年8月	ハルカス大学代表講師として実施した特別講座。
4. 「職探しの方法論I」－未就職者・再就職・転職希望者のライフコース－	2014年4月2014年5月	ハルカス大学代表講師として実施した特別講座。
5. 講演会 演題：社会人のためのビジネス経済入門教室	2010年9月	一般の社会人向けに行った講演会。「株価」，「円高・円安」，「金利」，「短観」（景気動向調査），「GDP（国内総生産）」，「物価」，「不良債権」，「失業率」，「貿易収支」等々，新聞，雑誌，テレビで取り扱われる「経済」に関わる「情報」の整理，解説を行った。また，日本経済の課題を題材に，経済を「分析」する手段の必要性を平易に説明を行った。
6. 講演会 演題：わが身を守る経済の知識	2010年12月	一般の社会人向けに行った講演会。社会人としてビジネスには関わっているが，経済の基礎的知識に明るくない方を対象として，ビジネスと経済の知識の関連性に留意しながら講演を実施した。需要と供給の相互作用と価格メカニズムというミクロ経済学の基礎を社会人の方々にも伝わるように，現実の経済取引を具体例に出して，受講者のイメージに訴えるように注意を払った。
7. 講演会 演題：経済用語で読み解く日本経済とその「周辺」	2009年8月	一般の社会人向けに行った講演会。経済財政白書を題材に経済成長の要因や家計，企業部門の基本的な経済用語と課題について，現実のニュースとの対応を意識して，丁寧に説明をした。特に，注目が集まっていたサブプライム住宅ローン問題の背景と影響やゼロ金利政策と量的緩和政策の違いに関し，詳細に説明を加えることで，新聞記事の経済ニュースのポイントが理解できるように細心の注意を払い講演を実施した。
4 その他		

研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著書別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は学会等の名称	概要
1 著書				
2 学位論文				
3 学術論文				
その他				
1. 学会ゲストスピーカー				
2. 学会発表				
3. 総説				

研究業績等に関する事項

著書、学術論文等の名称	単著・共著書別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は学会等の名称	概要
4. 芸術（建築模型等含む）・スポーツ分野の業績				
5. 報告発表・翻訳・編集・座談会・討論・発表等				
1. 公務員制度改革にみる大学内における人材育成の重要性	単	2019年3月31日	安田女子大学現代ビジネス学会	公務員改革の潮流の中、情報の集積・分析と人材育成という観点より、近年の公務員試験における採用試験の制度改革に関し、大学が担うべき課題を検討した。
6. 研究費の取得状況				

学会及び社会における活動等

年月日	事項
1. 2020年4月現在に至る	日本地域政策学会
2. 2020年4月現在に至る	日本地域政策学会
3. 2019年3月現在に至る	日本公共政策学会
4. 2019年3月現在に至る	日本評価学会
5. 2019年3月現在に至る	日本評価学会
6. 2019年3月現在に至る	日本公共政策学会
7. 2017年5月2017年10月	京都大学学生総合支援センターキャリアサポートルーム
8. 2017年5月2017年10月	京都大学学生総合支援センターキャリアサポートルーム
9. 2017年10月3日2017年10月3日	京都市役所職員研修 平成29年10月1日付け新規採用職員研修担当 科目名：「経済学で考える地方財政」
10. 2017年10月3日2017年10月3日	京都市役所職員研修 平成29年10月1日付け新規採用職員研修担当 科目名：「経済学で考える地方財政」